

今年度の校内研究について

青葉若葉の時期となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。保護者の皆様には、なお一層健やかにお過ごしのことと存じます。

さて、昨年度の校内研究では、子どもたちのよりよい学びのためにどのようにICTを活用すればよいのか、試行錯誤を重ねながら考えていきました。実践を通して、子どもたち教職員ともに、一人一台のタブレットの在り方を考えることができた「GIGAスクール構想元年」でした。

今年度は、『深い学びのプロセスを支えるICT活用の検討～「習得」「活用」「探究」の往還を通して～』を主題に研究を進めてまいります。学習では、知識・技能を「身に付ける（習得）」「使う（活用）」、そして課題や自分の学び方を「問う（探究）」という過程があります。これらの過程で意図的にICTを活用することで、子どもたちの深い学びが実現するのではないかと考えました。

今月から始まる3回の研究授業、そして日々の実践を通して、研究主題に迫っていければと思います。今年度も昨年度同様、密を避けるため保護者の方の参観はありませんが、研究だよりにてお知らせをしていきます。どうかよろしくお願いいたします。

研究構想図

【研究主題】

深い学びのプロセスを支えるICT活用の検討
～「習得」「活用」「探究」の往還を通して～

各単元で目指す児童の「深い学び」の姿

各単元の学習過程

習得 身に付ける
(身に付け直す)

習得すべき知識・技能を確実に
身に付けている。

探究 問う
(問い直す)

学んだことを問い、理解を深めたり
新たな問いをもったりしながら
次の学びに向かう。

活用 使う
(使い直す)

習得した知識・技能を活用しながら
問題解決をしている。

ICTの活用

課題の発見

考えの形成

多面的、多角的な見方

比較、検討、整理

共有

メタ認知

など